

# 4つの社会福祉法人が連携し 広域フードパントリー※を運営します

※食料品や食器類を収納・貯蔵する空間

む  
す  
び  
や



## 開所式

日時：令和3年6月22日（火）11時30時～

会場：広域フードパントリーむすびや

長野市新諏訪1-1-60（旧旭寮）

広域フードパントリー「むすびや」とは、  
手と手をむすび、人・地域・団体どうしがつなが  
ること。だれ一人取り残さない、より良い暮らし  
へむすびつく。暮らしの安心とやさしさの循環を  
促進する広域食糧倉庫拠点として名づけました。

○運 営 4つの社会福祉法人の地域貢献事業として、協働で運営します

(社福)  
信濃福祉施設協会  
・施設提供  
・困窮者支援  
(ゆめのは事業)

(社福)長野市  
社会事業協会  
・社事協フードバン  
クで個別配送支援

(社福)長野市  
社会福祉協議会  
・長野市内食の  
助け合い

(社福)長野県  
社会福祉協議会  
・市町村社協や県内  
フードバンク団体  
と連携

むすびや  
事務局

## ○機 能

(1) 各市町村の食の助け合い活動促進と  
余剰食材の倉庫機能

(通常のご寄付は、所在の市町村社協にお願いします)

(2) 広域食糧調整（不足する地域・団体への提供）

(3) 各フードバンク団体との連携、倉庫機能提供



「むすびや」（旧旭寮）  
長野商業高校正門北側



〈問合せ〉長野県社協 まちづくりボランティアセンター

所長：長峰夏樹

担当：徳永雄大 元持幸子 赤木浩子

〒380-0936 長野市中御所岡田98-1

TEL：026-226-1882 FAX：026-227-0137

E-Mail：[vceneter@nsyakyo.or.jp](mailto:vceneter@nsyakyo.or.jp)



## むすびや開所の経過

- ① 私たち社会福祉法人は、本業の福祉・介護サービス事業の実施に加え、複雑化する福祉ニーズを地域の皆様と一緒に解決していくため、独自の地域貢献事業に取り組んでいます。
- ② 2020年7月にスタートした「信州ふっころプラン」(県内の福祉等100団体による協働のアクションプラン)に基づき、社会福祉法人が核となって、多様な分野との協働活動を推進しています。
- ③ 平成27年度、県内各地に生活困窮者自立支援法に基づく相談機関「まいさぼ」が設置され、日々の食糧に困っている方々のニーズが日々つながってくるようになりました(2021年4月現在、県内全域25か所のまいさぼが開設しています)。
- ④ そこで、まいさぼの支援の一環として、日本最大のフードバンクである「セカンド・ハーベスト・ジャパン」(東京都、支援食糧提供)と長野県社協(ニーズ把握)、そして長野市社会事業協会(宅配便による個別配送)が提携して、「社事協フードバンク事業」がスタートしました。
- ⑤ それ以後、社事協フードバンクは、全県の生活困窮家庭に年間1,000個口以上の個別配送支援を実施しています。また、近年(「新型コロナ」以前)は、フードバンク信州様にご協力をいただき、支援食糧をほぼ、県内からの支援で賄えるようになりました。
- ⑥ 令和2年4月、コロナ禍において食料支援のニーズが急増(社自協フードバンク実績R元年4月:156個⇒R2年4月:239個)したため、県社会福祉協議会の呼び掛け、県内全市町村社協を窓口とした「緊急食糧募集プロジェクト」を令和2年6月の2週間実施しました。
- ⑦ 緊急食糧募集プロジェクトでは、各地域ごとの食の助けあいを推進斗なりました。各市町村社協で活用しきれない余剰分は県社協に集められ(約2週間で全県からお米など11トン)、社事協フードバンクや支援食糧が不足している市町村社協、NPOなどの活動支援(フードバンク信州、信州子ども食堂ネットワーク等)に提供しました。
- ⑧ このような広域調整が可能となったのは、長野県社会福祉総合センター(長野市若里)において、たまたま倉庫を確保できたためです。(現在、同センターが取壊し予定)
- ⑨ 令和3年3月、長野県社会福祉総合センターへの引越しに伴い、新たな食糧倉庫(パントリー)を探す必要がありました。社会福祉法人同士のつながりの中で、信濃福祉施設協会より、旧旭寮を活用してはとの提案をいただき、地元長野市社会福祉協議会を含め、4つの社会福祉法人が協働し、広域フードパントリー「むすびや」を開所することになりました。
- ⑩ 私たちは、この「むすびや」を拠点に地域に貢献する社会福祉法人の使命をさらに発揮して参ります。  
まずは、支援食糧の緊急募集プロジェクトを7月1日～16日の期間、長野県全市町村社協の窓口において実施します。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 各法人の概要

## (社福)信濃福祉施設協会

長野市新諏訪1-25-43 電話 026-232-3412

更生保護施設を母体とし昭和28年に設立した社会福祉法人。これまで、児童養護施設や救護施設を運営してきました。現在では救護施設、就労継続支援B型事業所、共生型サービスのデイサービスを経営しています。また地域の生活困窮者を支援する「ゆめのは」という独自事業も展開しています。

所有する施設(旧旭寮)を「むすびや」の拠点として提供するとともに、ゆめのは事業とも連動させて地域貢献事業の充実を図っていきます。

## (社福)長野市社会事業協会

長野市若里6-6-14 児童発達支援センター2階 電話 026-217-7800

長野市内を中心に、障害者関係施設、児童福祉関係施設、保護施設、高齢者関係施設など、32事業所で53の福祉事業(令和2年4月現在)を運営しています。

平成27年から、独自の公益事業として「社事協フードバンク事業」を実施、令和2年度は、全県の生活困窮家庭を対象に、のべ1,745件(前年度の約1.5倍)の支援食糧を個別配送しています。「むすびや」を活用しながら、コロナ禍で増加している支援ニーズにしっかりと対応していきます。

## (社福)長野市社会福祉協議会

長野市大字鶴賀緑町1714-5 長野市ふれあい福祉センター内 電話 026-225-1234

誰もが住み慣れた家庭や地域社会で生きがいのある生活が送れるよう、住民や民間団体などのご協力をいただき、福祉の向上を図ることを目的とする福祉団体です。

平成27年度から生活困窮者を支援する「まいさぼ長野市」を受託運営、支援の一環として食糧支援も行っています。

## (社福)長野県社会福祉協議会

長野市中御所岡田町98-1 電話 026-226-1882

平成26年度から生活困窮者を支援するまいさぼを長野県や大町市等から受託運営。支援の一環として食糧支援活動に取り組むため、市町村社協、社会福祉法人、NPO団体等と連携しながら、支援の仕組みづくりに取り組んできました。

「むすびや」の開所を契機に、地域共生社会の実現に向けた官民並びに、分野をこえた協働事業をさらに広げていきます。

## むすびやの機能と役割分担

